

あいずみ

11月号

スポーツの秋! 読書の秋! 食欲の秋! イベント満載の秋



ファミリースポーツフェスティバル



郡婦人会運動会



子どもの読書活動推進講演会



藍美展



幼児いきいき健康教室

タデアイ(藍)の花

今月の主な記事

- インフルエンザ予防接種のお知らせ P 2
- 災害時緊急速報「エリアメール」サービスの導入 P 2
- 平成24年幼稚園入園児募集 P 3
- 障害者控除対象者認定書の交付 P 8
- 守れ人権 許すな差別 P11
- 情報NOW P12~16

住民の動き

平成23年10月末現在()内は前月比

人 □	33,795人(+51)	15歳未満	5,439人(+11)
男	16,258人(+24)	65歳以上	5,687人(+26)
女	17,537人(+27)	平均年齢	41.35歳
世帯数	12,559戸(+35)		

インフルエンザ予防接種の助成

今年度から従来の季節性インフルエンザの取り扱いとなりました

- 実施期限** 12月31日まで(各医療機関の休診日にご注意ください)
- 対象者** 接種当日で65歳以上
 * 藍住町に住民登録のある方
 * 60歳以上65歳未満の方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能に、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に、日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方。
- 接種回数** 1回
- 接種料金** 1,500円程度(直接医療機関の窓口でお支払いください。)
 * 生活保護を受給している方は無料 * 手数料3,600円程度の内、町が2,100円負担
- 持参する物** 健康保険証、運転免許証等、住所が確認できる物



接種医療機関

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
安芸内科	692-6111	内科クリニック・オクムラ	692-4771
稲次整形外科病院	692-5757	中川整形外科	641-2288
大久保内科	692-1220	中山産婦人科	692-0333
奥村医院	692-2403	秦産婦人科・内科	692-5758
香川内科	692-9770	浜病医院	692-2317
近藤外科内科	693-1188	板東整形外科	692-5151
西條耳鼻咽喉科	692-8711	増田クリニック	693-3020
清水内科	692-8900	水井医院	641-3111
杉みね整形クリニック	693-1021	森本医院	641-4141
鶴岡内科胃腸科	692-6886	矢野医院	692-4411
富本小児科内科	692-7228	山田眼科藍住	692-8118

◎必ず、電話予約をしてから受診してください。予防接種は体調の良い時に受けてください。

◎ご希望の方は早めに医療機関にお申し込みください。

◎助成は、上記表の医療機関に限ります。

問 保健センター(☎692・8658)

災害時緊急速報「エリアメール」サービスの導入

このたび、藍住町は、災害時に情報配信ができる緊急速報「エリアメール」サービスを導入しました。

災害時にNTTドコモの緊急速報「エリアメール」サービスにより、町内のNTTドコモの携帯電話(a、ソフトバンク携帯電話は対象外)に対して、町災害対策本部からの避難勧告・指示などの災害情報を携帯電話に配信するものです。

11月中旬から災害時に住民の皆さんへ情報配信を開始しますので、ご利用ください。

なお、エリアメール受信の申し込みは不要で、使用料、通信料は無料ですが、機種により利用できない場合や受信設定が必要な場合があります。

詳しい内容は、総務課までお問い合わせください。

問 総務課

(☎637・3111)



「すだちくんメール」サービスの登録を

「すだちくんメール」は、徳島県とヤフージャパンの連携により、ヤフーメールの機能を活用し、携帯電話によるメール配信を行っているものです。

主なサービスの内容は、家族間の安否情報確認、企業等社員の安否確認、参集情報、気象情報や地震情報などの配信です。

災害時に最新情報が配信されますので、登録して利用してください。

利用するには、ヤフーIDなどを取得するなどしなければなりません。

利用についての詳しい内容は、徳島県ホームページの「すだちくんメール」で検索してください。

問 県危機管理部

南海地震防災課

(☎621・2281)

お詫びと訂正

10月号で掲載した第35回敬老のつどいの記事の中で、名前に間違いがありましたので、お詫びして訂正します。正しくは次のとおりです。

(誤) 山口麻美さん

(正) 山口麻実さん

平成24年度 幼稚園入園児募集

町内幼稚園への入園の受付をします。入園を希望される方は、該当幼稚園へ願書を提出してください。

なお、申し込みに必要な入園願書等は、各幼稚園、保育所、児童館と町教育委員会に備えています。

○願書受付期日

12月1日(木)～9日(金)(土・日は除く)

○該当児

平成19年4月2日～平成20年4月1日に生まれた幼児

○通園区域

各小学校区と同じです。

○申込方法

入園願書に記入捺印のうえ、該当する幼稚園へ提出してください。

*入園願書は、町のホームページからダウンロードできます。

*入園願書を提出された方は、該当幼稚園で面接をします。

○面接日時

12月19日(月)～21日(水)
午後2時～4時

問

教育委員会(☎637・3128)

幼稚園名	所在地	電話番号
藍住北幼稚園	住吉字乾1	692・3841
藍住南幼稚園	奥野字猪熊89-1	692・3843
藍住西幼稚園	富吉字地神79	692・7855
藍住東幼稚園	勝瑞字成長65	641・2210



成人式のご案内

次の日程で成人式を行いますので、ぜひご参加ください。

日時 平成24年1月8日(日)

午前11時(午前10時受付)

場所 町民会館

対象者

平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれの方

※住民票が他市町村にあつても、藍住町での成人式に出席を希望される場合は、ご連絡ください。

問

教育委員会(☎637・3128)

平成24年度

保育所入所申込案内を配布します!

(12月1日から)

配布場所

福祉課・中央保育所・東保育所・西保育所

※申込受付期間は、広報あいずみ12月号でご案内します。

保育所説明会を開催します!

来年4月から、東西両保育所を民間移管します。そこで、中央保育所を含めた3保育所の保育方針や保育内容についての説明会を開催します。保育所に入所を希望される方は、ぜひお越しください。

当日は、入所申込案内を配布します。

日時 11月30日(水)

第1回 午後1時30分から
第2回 午後6時から

場所

町民シアター(役場4階)

・来年4月以降、新たに保育所へ入所予定の方

・現在、町立保育所へ入所している方で、来年度以降も引き続き入所予定の方

問

福祉課(☎637・3114)

町民税の 公的年金からの特別徴収

町民税の納税義務者のうち、前年中に公的年金等の支払いを受け、4月1日現在65歳に到達された方は、10月の年金支給分から特別徴収(天引き)が開始されています。

税額については、6月にお送りした納税通知書でご確認ください。

※介護保険料が年金から天引きされていない方や町民税が老齢基礎年金等の額を超える方は対象となりません。

問

税務課(☎637・3117)

今月の税金と保険料の納付のお知らせ

11月は、固定資産税(第3期)・後期高齢者医療保険料(第4期)の納付月です。

納期限は、固定資産税は11月25日、後期高齢者医療保険料は11月30日です。

納め忘れのないよう注意しましょう。

※口座振替をご利用の方は、前日までに口座へご入金ください。

税金に関することは税務課(☎637・3117)

保険料に関することは健康推進課(☎637・3115)

～ 税務署からのお知らせ～

「税を考える週間」〔11月11日(金)～11月17日(木)〕

テーマ：「税の役割と税務署の仕事」

～国税庁のIT化・国際化への対応と国税電子申告・納税システム(e-Tax)の利用促進～

平成23年度は、「税の役割と税務署の仕事」をテーマとして、税の役割、適正・公平な課税と徴収の実現に向けた庁局署の取り組みや国税庁のIT化・国際化に対する諸施策について紹介します。

また、本年度の重点広報項目である「e-Taxの利用促進」に向けた情報を提供していきます。



主な週間中の活動

- マスメディアを活用した広報
- 関係民間団体等との連携
- 税の作品展の開催〔11月11日(金)～11月17日(木)〕

IT化を通じた納税環境の整備

国税庁では、申告・納税の際の納税者の利便性の向上を図るため、IT化を通じた納税環境の整備を進めています。

具体的には、e-Taxや確定申告書等作成コーナーの改善のほか、国税庁ホームページにより、納税者が適正に申告・納税が行えるよう納税の意義や税法の知識、手続等についてさまざまな情報提供を行っています。その他に、民間のオークションサイトから公売に参加できるインターネット公売や、ダイレクト納付、インターネットバンキング等を利用した電子納税といった多様な納付手段を導入しています。

国際化への対応

国税庁では、国際化への対応として、国際的租税回避への対応をはじめとした適正・公平な課税の実現のための取り組みや、国際的な二重課税の防止等のための相互協議、租税条約に基づく情報交換を行っています。また、開発途上国への技術協力をはじめとした各国税務当局との協力・協調にも取り組んでいます。

国税庁への要望等をお寄せください!

国税庁ホームページの「税の役割と税務署の仕事」紹介コンテンツに、広く国民の皆さんから「国税庁に対する要望」等をお聴きするためのアンケートの窓口を開設します。

e-Taxを始めよう!

～ 国税電子申告・納税システム(e-Tax)～

国税に関する各種手続

- 1 所得税、法人税、消費税、酒税や印紙税の申告
- 2 全税目の納税
- 3 申請・届出等

が自宅やオフィスからインターネットを通じて行えます。

特に、源泉所得税の毎月納付や消費税の中間申告・納付など、利用回数の多い手続には大変便利です!

なお、e-Taxを始めるには、事前にICカードリーダーライターと電子証明書の準備が必要です。

ICカードリーダーライター

家電量販店やインターネット販売などで購入できます。

税の役割

国や地方公共団体は、国民の生活に欠かすことのできない公共サービスを提供するため、さまざまな行政活動を行っており、その活動のために必要な経費を賄う財源が「税金」です。

我が国では、納税者自らが税務署へ所得などの申告を行うことにより税額を確定させ、この確定した税額を納税者が自ら納付する申告納税制度を採用しています。この申告納税制度が適正に機能するためには、第一に納税者が高い納税意識を持ち、憲法・法律に定められた納税義務を自発的に履行することが必要です。国税庁では、この納税義務の履行を適正かつ円滑に実現するために、さまざまな取り組みを行っています。

電子証明書

公的個人認証サービスに基づく電子証明書を利用する場合、住民票のある市区町村の窓口で、住民基本台帳カード(ICカード)を入手し、電子証明書発行申請書等を提出して電子証明書の発行を受けてください。

また、有効期限は3年となっており、有効期限切れの場合、新たに取得する必要があります。

※手数料がかかります。詳しくは、住民課(☎637・3112)へお問い合わせください。

税に関する情報は国税庁ホームページへ www.nta.go.jp

e-Taxに関する情報はe-Taxホームページへ www.e-tax.nta.go.jp

e-Taxの操作に関するお問い合わせはe-Tax・作成コーナーヘルプデスクへ (☎ 0570・015901)

障害者控除対象者認定書の交付

65歳以上で要介護認定を受けている方またはその扶養者が、所得税、町県民税の申告の際に、障害者控除を受けられる「障害者控除対象者認定書」を交付します。

対象者 障害者控除を受けようとする年の12月31日現在(対象年中に死亡された場合は死亡日現在)、次の①、②の要件を満たしている方

- ① 65歳以上の方で、藍住町の要介護認定を受けている方(注1)
- ② 要介護認定審査時の「主治医意見書」または「認定調査票」の「日常生活自立度」欄に一定以上の記載があること(注2)
なお、藍住町へ転入して6か月未満である場合は交付の対象になりません。(注3)

注1 要支援1、要支援2の方は該当しません。

2 要介護1以上であっても交付対象にならない場合があります。

3 藍住町へ転入後6か月以上経過した後に、藍住町の介護保険制度に基づく再判定を受けた場合は、交付の申請をすることができます。

申請手続き 「本人または親族」が交付申請書を健康推進課まで提出してください。

申請に必要なもの

- ① 申請者の印鑑
- ② 対象者の印鑑(申請者と対象者が異なる場合)
- ③ 対象者の「介護保険被保険者証」
- ④ 親族が申請する場合は本人確認ができるもの

申請の必要がない場合

- ① すでに同程度の障害区分に該当する「身体障害者手帳」等(所得税法等で規定する手帳等)をお持ちの方(手帳の提示により障害者控除を受けられます)
- ② 本人、扶養者が所得税、町県民税のいずれも非課税の場合



問 健康推進課(☎637・3115)

ハ〜イ、こくねんです!!

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます 〜年末調整・確定申告まで大切に保管を!〜

国民年金保険料は、所得税や住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。(その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が該当します)この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成23年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方に対し「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が本年10月下旬から11月上旬までに日本年金機構から送付されますので年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。

なお、10月1日から12月31日までの間に今年をはじめ国民年金保険料を納付された方については、来年の1月下旬に送付されます。

ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付されたご本人の社会保険料控除の申告に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付して申告してください。

※「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についてのご照会は、控除証明書のはがきに表示されている年金事務所へお問い合わせください。

年金受給者の皆さんへ 『扶養親族等申告書』は期限までに提出しましょう!

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされています。(障害年金・遺族年金は課税されません)

課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、12月1日の提出期限までに必ず提出してください。

この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。もし提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合がありますのでご注意ください。

なお、年金以外に収入がある方は確定申告が必要です。

平成24年分「扶養親族等申告書」が送付される方		
年齢	65歳未満	年金額が108万円以上
	65歳以上	年金額が158万円以上

問 徳島北年金事務所(☎655・0200)



国保のはなし

第5回

限度額適用認定証

70歳未満の人、70歳～74歳で低所得者Ⅰ・Ⅱの人は入院の場合に限り、あらかじめ申請し、『限度額適用認定証』の交付を受けていれば窓口での支払は自己負担限度額までとなります。

限度額適用認定証は申請があった日の属する月から適用されます。申請月以前に遡って適用させることはできませんので、ご注意ください。(申請月以前について、自己負担限度額を超えて支払がある場合は、高額療養費として払戻されます。)

国民健康保険税に滞納がないことを確認できた場合に認定証を交付します。ただし、やむをえない事情により国民健康保険税を納付することが困難な場合は、申請時に相談してください。

入院時の食事代

入院したときの食事代は、診療にかかる医療費とは別に次のとおり一定の額(標準負担額)を被保険者が支払い、残りを国保が負担します。

入院時の食事にかかる標準負担額

一般の被保険者(下記以外の人)		1食 260円
住民税非課税世帯と70歳～74歳で低所得者Ⅱの人 ※2	90日までの入院	1食 210円
	過去12か月の入院日数が90日を超える入院 ※1	1食 160円(減額後)
70歳～74歳で低所得者Ⅰの人 ※3		1食 100円

標準負担額減額認定証

住民税非課税世帯の人と70歳～74歳で低所得者Ⅰ・Ⅱの人は『標準負担額減額認定証』が必要となりますので、申請してください。

- ※1 住民税非課税世帯の人と70歳～74歳で低所得者Ⅱの人は、入院が90日を超える場合には、さらに減額されますので、再度申請してください。
- ※2 低所得者Ⅱとは、国保加入者全員と世帯主が住民税非課税の世帯の人です。
- ※3 低所得者Ⅰとは、国保加入者全員と世帯主が住民税非課税かつ各種収入等から必要経費・控除後の所得が0円となる世帯の人です。

問 健康推進課(☎637・3115)

クルマの異常を連ラクダ!

クルマの異常を点検・修理した結果は「自動車不具合情報ホットライン」にお知らせください。いただいた情報は、メーカーがきちんとリコールしたり、リコール隠しを防ぐために活用されます。

車に異常が発生!!



販売店・整備工場で修理

故障の内容にリコールの疑いを感じたら…連ラクダ!



不具合情報は

自動車不具合情報ホットライン

フリーダイヤル受付 ☎ 0120・744・960 (平日 午前9時30分～正午/午後1時～5時30分)
 自動音声受付 ☎ 03・3580・4434 (年中無休・24時間)
 ホームページ受付 www.mlit.go.jp/RJ/

* メーカー・販売店とのトラブルの解決、故障の修理の受付など、個人的な相談をする窓口ではありません。

国土交通省

マイバッグ持参運動にご協力を!!

各種功労者表彰

本年度の町の各種功労者表彰規程に基づく表彰者の功績を紹介し、晴れの受賞をお祝い申し上げます。(敬称略)

● 永年、学校医として児童生徒の健康管理に尽力された方
 中山 孝善(東中富)



● 自己の危険を顧みず人命救助をされた方
 大住 秀樹(東中富)



文部科学大臣表彰



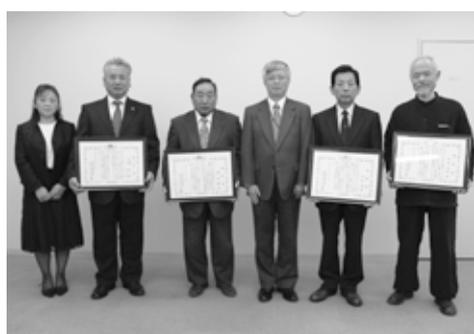
鍋島龍夫氏(勝瑞)が、10月7日、生涯スポーツ功労者として、文部科学大臣表彰を受賞されました。
 鍋島氏は、あいずみスポーツクラブの設立と運営に大きく貢献され、スポーツ振興に尽力された事が高く評価されたものです。
 これからも、ますますご活躍いただき生涯スポーツのさらなる発展に期待します。

藍住町教育委員会表彰

10月26日、藍住町教育委員会表彰規程に基づく表彰式を行いました。表彰者の功績を紹介し、晴れの受賞をお祝い申し上げます。(敬称略)

● 教育の振興発展に貢献して、その功績の顕著な方

米田 博(徳命) 原田 史郎(乙瀬)
 土橋 昌俊(奥野) 宮本 茂毅(勝瑞)
 南條 亨・玲代(勝瑞)
 濱 幸藏(矢上)



表彰式に出席された皆さん
 左から南條 玲代さん、南條 亨さん、濱 幸藏さん、和田教育長、米田 博さん、原田 史郎さん

日本政策金融公庫からのお知らせ

日本政策金融公庫は農業向け制度資金を取り扱っています。

○2012年2月14日、15日に国産農産物等の展示商談会「アグリフードEXPO大阪2012」を開催します。

出展者を募集中(先着順)ですので、詳しくは以下のURLをご参照ください。

<http://www.exhibitiontech.com/afx/index.html>

○農地・機械取得等にご利用いただけるスーパーL資金や農業セーフティネット資金、また、無利子の農業改良資金等ご用意しています。

○お問い合わせや、ご融資の相談は公庫窓口等で受け付けています。

問 〒770-0856 徳島市中洲町1-58 日本政策金融公庫徳島支店農林水産事業
 (☎656・6880) <http://www.jfc.go.jp/a/>



● 自衛官(学生)受付案内 ●

募集種目	資格	受付期間	試験日	その他
高等工科学校生	中卒(見込含) 17歳未満の男子	11月1日(火)～ 平成24年1月6日(金)	1次: 1月14日(土) 2次: 1月28日(土) ～31日(火)	試験会場 海上自衛隊 徳島航空基地(松茂町) ●学校について (1) 試験費用は無料 (2) 入学～卒業まで学費不要 (3) 学生手当等が支給
自衛官候補生(男子)	18～27歳未満の男子	年間を通じて 行っています。	受付時にご案内します。	試験会場 海上自衛隊 徳島航空基地(松茂町)

問 鳴門地域事務所(☎685・5306)

*年齢は24年4月1日現在

河北町から
友好の枝豆



おいしそうに枝豆を食べる東中学生

友好都市の山形県河北町から今年も枝豆を贈っていただき、9月30日、藍住中学校、東中学校の給食の時間に試食しました。

この枝豆は「秘伝」という品種で、枝豆の中で最も大粒で食感がよく、味が濃いのが特徴です。

両中学校では給食時に校内放送で、枝豆について紹介しました。教室のあちらこちらから生徒の「おいしい」と言う声が聞こえました。食べ終えた東中学校2年生の松浦有沙さんは「枝豆は好きでよく食べる。贈っていただいた枝豆は粒が大きくて甘かった」また、美馬樹君は「これを機会に河北町について、もっと学びたい」と話してくれました。

藍住歴史
かるた紹介

NO.7 ま行

ま
存保は
風流おどりで
戦機待つ



▲存保は 風流踊りで 戦機待つ
天正6年(1578)の盆のころ、阿波三好氏を束ねていた十河存保は、勝瑞の館で京都から呼び寄せた風流踊りの芸能集団に時代の先端をゆく踊りを演じさせ、見物席である棧敷も立派に設け、広く庶民に見学させた。『三好記』この踊りは伝統的な田楽などから発展したもので、その衣装や持ち物にも華美の限りをつくし、見物人を感動させたといわれている。



み
見事にも
第十の堰は
杭でもつ

▲見事にも 第十の堰は 杭でもつ
第十の堰は現在の吉野川と旧吉野川の分水量調節のために江戸時代中期に構築された。堰は、当時の技術を駆使して、杭と蛇管を基礎固めをしている。「じいさんばあさん杖でもつ、第十の堰は杭でもつ」とは建設当時の元禄のころから最近までよく耳にした古諺である。



む
紫の
衣で
大震
喝を入れ

▲紫の 衣で大震 喝を入れ
大震慧旦は10歳で徳島城下興源寺大室和尚の下で剃髪、修行の後18歳で見性寺に入った。その後諸国を遍歴して修行を積み、40歳となり見性寺に落ち着くと、藩命で見性寺の方丈と庫裏を再建した。嘉永3年(1850)には勅命によって臨濟宗(禅宗)妙心寺管長として大本山に住し紫衣を賜っている。明治3年8月17日に示寂、79歳であった。現在庫裏横の歴代住僧墓地の中に、大震の墓は他を圧して建てられている。



め
目もさめる
花鳥を描いた
天井絵

▲目もさめる 花鳥を描いた 天井絵
徳島藩主蜂須賀至鎮夫人の敬台院は熱烈な法華信者で、もとは禅宗寺院であった正岡寺を改宗し、正法寺と改めた。藩では正法寺に寺領を与え、寺の経営が成り立つようにした。本堂の内陣は見事とその荘厳の一切は藩の絵師などに命じて仕上げたものが今もそのまま残されている。



も
持隆の
運命くるわす
竜音寺

▲持隆の 運命くるわす 竜音寺
阿波守護細川持隆は、足利義榮を立てて上洛しようと計画したが三好義賢に反対され、その志を果たすことができなかった。そのため持隆は義賢殺害を企てるが、逆に勝瑞城下の竜音寺にて襲われ、見性寺で自害に追い込まれた。天文22年(1553)6月のことである。これが世にいう「勝瑞騒動」で、この事件により細川氏の守護支配は美質的に終わりを告げ、阿波の実権は三好氏に移行することとなる。

藍住歴史かるたは教育委員会で1,500円で販売しています。また、町のホームページでも見るすることができます。

問 教育委員会 (☎637・3128) 町ホームページ <http://www.town.aizumi.tokushima.jp/>

パークゴルフで健康増進

さわやかな秋晴れの10月9日、町パークゴルフ場で第2回開場記念藍住町長杯が開催されました。
当日は参加者77人が、優勝を目指し、はつらつとプレーしました。



開会式

成績は次のとおりです。

優勝 江西 新造
準優勝 一柳 賢治
3位 蓑手 誉

ベストスコア 山田 進 グロス81
パークゴルフは年齢に関係なく、お年寄りから子どもまで、誰もが気軽に楽しめるスポーツです。

皆さんも一度、ご家族や友人同士でプレーしてはいかがでしょうか。

問 パークゴルフ場

(☎693・1020)

インディゴソックスの見守り活動に 南小学校で「お礼の会」

10月18日、徳島インディゴソックスの選手が4月から町内の4小学校で定期的に見守り活動をしているお礼と、独立リーグ日本一に向けた激励を兼ねて、南小学校が「お礼の会」を開催しました。



出席した神谷厚毅、石田大樹、岡崎稔弘の3選手に同校6年の新田辰弥君と吉田悠人君がお礼の言葉を述べ

べました。また、「優勝おめでとう」「日本一になってください」などと寄せ書きした色紙のプレゼントを行いました。選手からは「これからも、試合を見に来て応援してください」と挨拶がありました。

その後、3選手は1年生児童約110人の下校時に板野警察署員、町防犯推進委員と合同でパトロールを実施しました。

インディゴソックスの選手から「知らない人にはついて行かないで」「危ないと思ったら大声を出して」などのアドバイスがありました。

福祉の町づくりを

10月29日、福祉・健康づくりの町フェスティバルが「人びとがふれあう思いやりの町づくり」を大会主題として、町民会館で開催されました。

式典では、社会福祉事業に貢献された方、健康づくりを推進した方などに表彰と感謝状が授与され、被表彰者24人を代表して阿部幸夫さん(徳命)が謝辞を述べました。

式典の後、県立中央病院救急科の三村



被表彰者代表挨拶

誠二医長から「震災時の健康危機管理」と題して記念講演があり、参加した約300人の方たちは熱心に耳を傾けていました。

また、協賛事業として、第7回ボランティアフェスティバルあいずみがロビーで開催されました。「震災に備えて一人一人が考えよう」をテーマに、防災用品や防災の絵本の展示、非常食コーナーで試食が行われました。

健康で安心安全に暮らしていく町づくりには、私たち一人一人の努力と取り組みが必要です。これからも、地域や近隣で助け合いながら、楽しく明るく暮らせる福祉の町づくりを推進していきます。

快汗! 家族で参加

10月30日、今にも雨が降り出しそうな曇空の下、あいずみファミリースポーツフェスティバルが藍住中学校グラウンド他で開催されました。

開会式後に開催されたじゃんけん大会には、豪華な賞品を目的に約700人が参加し大いに盛り上がりました。

また、町民体育館で開催されたシャッフルボールやラダーゲッターなどのニュースポーツ、食事バランス診断、握力、前屈測定には、誰もが気軽に参加できるため、家族連れや友だち同士などたくさんの方が参加していました。

競技種目のソフトバレーなどにはチームで参加し、熱戦を繰り広げました。

参加した方たちは心地よい汗をかき、それぞれにスポーツの秋を楽しんだ1日となりました。



じゃんけん大会

「正法寺川を考える会」が

環境学習会を開催

10月10日体育の日に、環境ボランティア団体「正法寺川を考える会」の会員21人(内、子ども会員8人・事務局2人)が、兵庫県立コウノトリの郷公園で宝くじの助成を受けて環境学習会を開催しました。



コウノトリの郷公園は、兵庫県豊岡市祥雲寺にありコウノトリの保護繁殖、野生復帰などを手がけるとともに「人間とコウノトリが共生できる環境づくり」に向けたいろいろな活動を行っています。

また、併設された豊岡市立コウノトリ文化館ユートピアは、野鳥や自然環境と人間の共生にまつわる展示などを行い、この公園が地域で活動するボランティアの拠点として機能しています。

コウノトリ(国の天然記念物)は、ロシアで生まれ中国で越冬するのですが、その一部が日本に飛来したようです。古くは、日本全土で見受けられましたが乱獲、特に農薬(水銀類)による餌(下ジョウ・カエルなど)の汚染により激減し、現在は、コウノトリの郷公園付近にしか見られなくなりました。

コウノトリの郷公園の活動は正法寺川を考える会に共通したところや目指すところも多く、大変実りある環境学習会となったようです。

12月4日～10日は人権週間です

人権は私たちが幸福に自分らしく生きるために、生まれながら持っている権利です。

他人を思いやり、お互いを認め合う心が、他人だけでなく自分の権利を守ることになります。

誰もが住みやすい人権のまちづくりを進めていきましょう。

●人権作品展示

期 間 12月2日(金)午後～9日(金)午前

場 所 町民ホール(役場1階)

●町人権問題講演会・人権学習発表会

日 時 12月8日(木)午後2時から

場 所 町民シアター(役場4階)

人権学習発表会

▼西小学校・東中学校の児童・生徒の皆さん

講演会

講師 塚塚勇人さん

演 題 「命の授業」今の幸せに気づくことから夢はひろがる」

▼プロフィール



1965年神奈川県

生まれ。元・体育教師・

養護教員。スキーでの

大事故をきっかけに、

全身マヒの体。その後、

懸命のリハビリに

より社会復帰できるまでに回復し、事故をきっかけ

に人生も人生観も大きく変化。現在は「命の授業」の

講演を通して命の大切さを訴えている。

問

教育委員会 (☎637・3128)

女性に対する

暴力をなくす運動

11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

DVや性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為などは、女性の人権を著しく侵害する行為です。

また、女性に対するこれらの暴力は、本町が目指す男女共同参画社会を形成する上で大きな妨げとなっています。

この運動期間を機会に家庭や職場の皆さんで、女性に対する暴力について考えてみましょう。

一人一人の意識改革が男女共同参画社会実現への近道です。



「必ずチェック最低賃金！ 使用者も、労働者も」 徳島県最低賃金

平成22年10月16日から

労働者 労働使 仲よく守ろう最賃

時間額

647円

*特定の産業には特定(産業別)最低賃金が定められています。

徳島労働局労働基準部賃金室(☎652・9165)または最寄りの労働基準監督署まで

問

DV (ドメスティックバイオレンス) は 人権侵害であり犯罪です

● 藍住町スローガン ●
守れ人権 許すな差別

DVとは、配偶者や恋人など、親密な関係のなかで起きる暴力を指します。DVは、決して特別なものではなく、徳島県の実態調査では女性の約6人に1人が身体的暴力を受けています。「殴る・蹴る」など、身体的な暴力以外にもさまざまな形の暴力があり、脅迫などの精神的暴力も、被害者を深く傷つけます。

【さまざまな暴力の形態】

- 心理的暴力(大声で怒鳴りつける・無視する・おとしめるようなことを言う・「死んでやる」などと脅す)
- 経済的暴力(仕事に行かせない・生活費を入れない・借金をさせる…など)
- 社会的隔離・束縛(実家の親や友人とつき合わせない・郵便物、メールや携帯電話の履歴をチェックする・外出を妨害する…など)
- 子どもをまき込んだ暴力(子どもの見ているところで暴力をふるう・「子どもを取り上げる」と脅す・子どもを危険な目にあわせる…など)

2001年には、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)が制定施行され、制度整備が進められてきました。この法では、配偶者からの暴力の被害者は、多くの場合女性であり、女性に対して配偶者が暴力を加えることは、個人の尊厳を害し、男女平等の実現の妨げとなっていること、このような状況を改善し、人権の擁護と男女平等の実現を図るためには、配偶者からの暴力を防止し、被害者を保護するための取り組みが必要であることを示しています。

DVについて認知が浸透する一方で、重大なDV事件が多発するようになり、性差別や暴力が許されてきたこれまでの社会から、お互いが対等なパートナーとなる新しい関係を作る方向に、社会全体が大きく舵を切りました。

たとえどんな理由があろうとも、暴力を受けていい人は1人もいません。DVは、相手を支配してコントロールする人権侵害であり、犯罪です。

あなた自身やあなたの身近な人が、もしDVの被害を受けているなら、警察・県子ども女性相談センターなど、あなたをサポートする相談機関があります。

また、鳴門市においては、平成22年4月に、鳴門市女性子ども支援センター「ばあとなー」を開設して相談事業を行っており、藍住町の皆さんからの相談も受けていただけていました。今年4月からは「鳴門市・藍住町パートナーシップ支援協定」を結び、双方におけるDV被害者の保護と相談支援業務を連携して、被害者支援対策に取り組んでいます。

町福祉課 ☎637・3114

【徳島県内の相談機関】

- ◆ 鳴門市女性子ども支援センター「ばあとなー」…………… ☎684・1413 平日 8:30～17:00
- ◆ 徳島県中央子ども女性相談センター…………… ☎652・5503 毎日 9:00～22:00
(女性の悩み110番)…………… ☎623・8110 毎日 9:00～22:00
- ◆ 県警総合相談センター…………… ☎653・9110 24時間対応
- ◆ 徳島地方法務局女性の人権ホットライン…………… ☎0570・070・810 平日 8:30～17:15



人権標語

藍住東小学校児童作品

思いやり まず自分から 行動に	6年 福山 暁士
あなたのやさしさで みんなの心に花が咲く	6年 瀬尾 侑瞳
いじめ無し 自分が変われば みんなも変わる	6年 福良 里奈
差別の芽 見逃さないで あなたの心で	6年 安井 里緒
あなたは軽い気持ちでも 相手はとても苦しいよ	6年 日下 優奈



募集

ストレッチ体操 & ニュースポーツ講習会

のびのび伸ばしてストレス解消！

日 時 11月28日(月)

午後7時30分～9時

場 所 体育センター

内 容 ストレッチ体操、シャッフ

ルボード、ソフトバレー

参加費 無料

小さい子どもからお年寄りまで、どなたでも気軽に楽しめます。

※小学生以下は保護者同伴

主 催 町体育指導委員会

町教育委員会

問 教育委員会 (☎637・3128)

富吉ふれあい農園・勝瑞馬木 いきいき農園の利用者を募集

富吉ふれあい農園

場 所 富吉字地神48番地4

募集区画 29区画

勝瑞馬木いきいき農園

場 所 勝瑞字西勝地180番1ほか

募集区画 17区画

面 積

30㎡/区画

利用料

6000円/年額

利用条件 町民の方で、農園の管理等

が十分にでき農地を所有しておら

ず、町税等の滞納のない世帯

利用期間 平成24年4月～平成25年3

月まで(利用の延長は最大2回まで)

申込方法 建設産業課備え付けの申

込用紙に必要事項を記入・押印し、

ご提出ください。

受付期間 11月16日(水)～25日(金)

(土・日・祝日を除く)

午前8時30分～午後5時

選考方法 申込者が募集区画数を超え

る場合は、抽選で決定します。

申・問 建設産業課

(☎637・3120)

食生活教室

メタボを予防し、健康を保てるよう
いっしょに学びましょう。

日 時 11月21日(月)

午後1時30分～2時30分

場 所 保健センター

内 容 「野菜のパワーについて」

講 師 (社)徳島県栄養士会 管理栄養士

対象者 町内在住者

申込期限 11月18日(金)

申・問 保健センター (☎692・8658)

健康料理教室のご案内

健康ミニ講座と簡単メニューの調理
を行います。みんなで楽しく学びま
しょう。

日 時 11月24日(木)

午後6時～8時30分

場 所 福祉センター 2階

内 容 健康ミニ講座・糖尿病予防

のための調理実習と試食

講 師 医師・管理栄養士・保健師

準備物 エプロン・三角巾・手拭き

タオル

参加費 500円

申込期限 11月21日(月)

申・問 保健センター

(☎692・8658)

こころの健康

こころの病気にかかる方が増えてい
ます。次の予定で講座を開きます。こ
の機会に、こころの健康について一緒
に考えてみませんか。

※3回目の講師が当初の予定から変わ
りました。

第2回目

日 時 11月30日(水)

午後2時～3時30分

講 演 「元気が出ない：」は、気
持ちの問題？」

講 師 今井メンタルクリニック
今井幸三院長

第3回目

日 時 12月15日(木)

午後2時～3時30分

講 演 「統合失調症を正しく理解
しよう！」

講 師 藍里病院 元木洋介院長

場 所 保健センター

参加費 無料

申込締切 第2回 11月22日(火)

第3回 12月8日(木)

申・問 保健センター (☎692・8658)

第3回 12月8日(木)

第2回 11月22日(火)

第3回 12月8日(木)

第3回 12月8日(木)

第3回 12月8日(木)

第3回 12月8日(木)

第3回 12月8日(木)

第3回 12月8日(木)



健康づくり講習会

【徳命地区】

日時 12月9日(金)

午前10時30分～午後12時30分

場所 徳命老人憩の家

内容 健康づくりについて
健康料理の調理実習

定員 20人(申込順)

準備物 エプロン、三角巾、タオル

対象者 徳命地区にお住まいの方

申込期間 11月17日(木)～24日(木)

申・問 保健センター ☎692・8658

ママチャリ教室

「17番札所 井戸寺を目指す」

家庭用の自転車で参加できます。

のんびりいきましょう。

日時 11月23日(水・祝)

午前8時30分出発

集合場所 体育センター

対象者 あいずみスポーツクラブ会員

参加費 無料

定員 30人(申込順)

申込開始 11月17日(木)から

※小学生以下は保護者同伴

申・問 あいずみスポーツクラブ

(☎692・5000)

「歩いて巡ろう阿波四国八十八力所」

1番札所霊山寺から7番札所十楽寺まで歩きます。

日時 11月27日(日)午前7時出発

(午後5時ごろ帰町)

集合場所 体育センター

対象者 町内在住者、在勤者

参加費 スポーツクラブ会員2000円 会員外3000円

定員 25人(申込順)

申込開始 11月17日(木)から

※昼食をご用意ください。

※小学生以下は保護者同伴

※11月21日以降のキャンセルは返金できません。

きません。

申・問 あいずみスポーツクラブ

(☎692・5000)

藍住歩こつ会

「藍の館を目指こつ」

秋の深まりを感じて快步。約7km。

日時 11月20日(日)午前9時45分

～午後1時 10時出発

集合場所 緑の広場管理棟前

参加費 3000円(保険料)

★スポーツクラブ個人会員は無料

※昼食をご用意ください。

※小学生以下は保護者同伴

申・問 あいずみスポーツクラブ

(☎692・5000)

大麻山登山教室

ほてった頬をひんやりとした風が冷やしてくれます。ぜひ、どうぞ。

日時 11月26日(土)午前10時出発

集合場所 大麻比古神社駐車場

参加費 5000円(保険料)

★スポーツクラブ個人会員は無料

※昼食・コップをご用意ください。

※集合場所まで行くことが困難な方は

集合時間の30分前に体育センターへ

お越しください。

申・問 あいずみスポーツクラブ

(☎692・5000)

こどもスキー教室

初めてでも大丈夫！冬休みの思い出を作ろう！

日時 12月27日(火)午前7時

プール跡駐車場出発

場所 井川スキー場腕山

対象者 小学3～6年生の町内在住者

参加費 スポーツクラブ会員4500円 会員外6000円

定員 20人(申込順)

申込開始 11月17日(木)から

※レンタル、昼食代は別途お申し込み

ください。

申・問 あいずみスポーツクラブ

(☎692・5000)

相談

こころの相談窓口

一人で悩んでいませんか。お気軽にご相談ください。

●こころの病気・ストレス・悩みなど

▼地域活動支援センター「ことじ」

(☎694・6606)

▼「オリーブの木」(☎685・5524)

▼保健センター (☎692・8658)

▼精神障害者家族会・作業所について

▼地域活動支援センター

「すみれ・あいずみ作業所」

(☎693・0032)

高齢者の相談窓口

●高齢者の介護や健康、生活に関すること

●高齢者の虐待、悪質な訪問販売にあつた、財産管理に自信がなくなった

●近所の独り暮らしの高齢者が心配

等さまざまな相談に応じます。

問 地域包括支援センター

(保健センター内) (☎637・3175)



催し・その他

「フレアとくしま100講座」出前講座
第4回 人権講座

日 時 11月18日(金)

午後7時30分～9時

場 所 町民シアター〔役場4階〕

演 題 「男女が共に個性と能力を
発揮できる社会の実現をめざして」

講 師 阿部頼孝さん

受講料 無料

申込方法 講座の前日までにご連絡く
ださい。

主 催 町人権教育推進協議会

共 催 町・町教育委員会

申・問 教育委員会

(☎637・3128)

図書館の行事



おはなし会

毎週日曜日 午後2時～2時30分

あかちゃん絵本の読みきかせ会

11月30日(水)、12月14日(水)

午前10時30分～11時

井隈読書会

第1木曜日

12月1日 午前10時～

〈12月の課題図書〉

「本所しぐれ町物語」 藤沢 周平

和紙ちぎり絵作品展

12月1日(木)～12月16日(金)

ミニ色紙体験教室

〈新春に向けての作品づくり〉

日 時 12月3日(土)午前10時～正午

場 所 図書館2階

(農業振興センター)小会議室

講 師 益井 昭子先生

定 員 30人(申込順)

申 込 図書館カウンター

◎休館日

毎週月曜日

▼祝日：11月23日(水)

▼図書整理日：11月17日(木)

問 図書館(☎692・0070)

藍の館イベント

藍住南小学校作品展

学年ごとに、テーマに沿った作品づくりにしています。ぜひご覧ください。

と き 11月3日(木)～30日(水)

と ころ 藍の館展示室

藍の灯り展

と き 11月16日(水)～12月25日(日)

と ころ 藍の館 西寝床

主 催 舞工房(☎090・4330
・7169 担当 多田)

「藍と舞」コラボ展 藍の家具開催中

徳島伝統産業である阿波藍とかつての日本三大産地であった徳島の木工、二つの異業種によるコラボレーションから生まれた新感覚の家具、未来形藍の家具展示販売

と ころ 藍の館 西寝床

主 催 舞工房(☎090・4330
・7169 担当 多田)



地域の子どもは、地域で守り育てましょう

子どもは、私たちの宝です

藍住町青少年健全育成会議
藍住町民生委員児童委員協議会
藍住町PTA連合会
板野西部青少年補導センター



問 藍の館(☎692・6317)

(ぞめき演奏のみ午後2時まで)

*各演奏・体験は午前10時～午後3時

第4日曜日 梅若流民謡啄穂会

第3日曜日 琴演奏体験学習

第2日曜日 尺八演奏

第1日曜日 ぞめき演奏

第1日曜日 琵琶演奏体験

*藍の館では、染め物持ち込みによる
藍染体験ができます。

思い入れのある古くなった洋服(しみ
が付いたもの・黄ばんだもの)などを藍
染めでよみがえらせてみませんか。

自然素材の木綿・麻・シルクはよく
染まります。

持ち込み体験価格1g15円・シルク
のみ1g30円

あいずみ俳壇

高岡 アイ子 選

遠花火紫煙のにあう老紳士
人いきれしたる小屋には出羽の蛸
外国人長き足折り阿波踊
回転ドア街の極暑を裏返す
空蟬のまだ艶やかに幹つかみ
ままごとの一人二役糸瓜棚
両岸に蟬の鳴声川下り(吉野川)
八月や折目ゆるびし千羽鶴
桜落葉掃き寄す庭の夕あかり

加章
あるだけの包丁研ぐや今朝の秋

高岡 アイ子
山田 民恵
高塚 梨花
生越 茜
伊藤 たつお
安芸 澄衣
吉田 善子
牧野 ミキエ
中村 芳翠
平野 栄子

いきいきサロンのご案内

地域の皆さんが健康で活力ある生活を送れるよう、健康チェックや健康体操、お話、レクリエーション等の内容で各地域老人憩の家で開催しますので、お気軽にご参加ください。

開催日	曜日	時間	場所	内容
11月16日	水	午前9時30分～11時	江ノ口老人ルーム	健康チェック 健康体操(運動指導士)
11月16日	水	午後1時30分～3時	徳命老人憩の家	健康チェック 健康体操(運動指導士)
11月18日	金	午後1時30分～3時	東中富老人憩の家	健康チェック 健康体操(運動指導士)
11月21日	月	午前9時30分～11時	住吉老人憩の家	健康チェック 室内ゲーム
11月28日	月	午前9時30分～11時	乙瀬老人憩の家	健康チェック 室内ゲーム
11月28日	月	午後1時30分～3時	奥野老人憩の家	健康チェック 室内ゲーム
12月5日	月	午後1時30分～3時	東部老人憩の家	健康チェック 室内ゲーム
12月6日	火	午後1時30分～3時	西部老人憩の家	健康チェック 健康体操(運動指導士)
12月7日	水	午後1時30分～3時	富吉老人憩の家	健康チェック 室内ゲーム

住所、年齢に関係なく、ご都合のよい会場にお越しください。
内容：健康チェック(血圧測定・検尿)を行っています。

問 社会福祉協議会 (☎692・9951)
地域包括支援センター (☎637・3175)



こんにちは赤ちゃん

10月

(子の氏名)	(ふりがな)	(性別)	(父)	(母)	(住所)	(子の氏名)	(ふりがな)	(性別)	(父)	(母)	(住所)
元木 悠月	(ゆづき)	女	哲也	由美子	矢上字原	大野 優子	(ゆうこ)	女	真誠	恵美	乙瀬字青木
山田 愛莉奈	(まりな)	女	裕美	麻美	徳命字新居須	辻 龍之介	(りゅうのすけ)	男	一洋	祐子	勝瑞字成長
仲澤 玲乃	(れの)	女	和也	真緒	徳命字前須西	松本 奈々	(なな)	女	哲弘	亜由美	勝瑞字新田
秋山 藍梨	(あいら)	女	太一	加菜	乙瀬字川口	山花 歩	(あゆむ)	男	淳一	知子	住吉字神蔵
近藤 志保	(しほ)	女	弘典	ゆり子	乙瀬字中田	前田 和哉	(かずや)	男	和輝	和恵	住吉字若宮
天羽 陸斗	(りくと)	男	貴宣	和恵	矢上字北分	三木 夢月	(みづき)	女	尚	直美	住吉字逆藤
中嶋 躍人	(やくと)	男	裕次郎	良美	勝瑞字幸島	神戸 大亜	(だいた)	男	浩一	千亜希	奥野字山畑
漆原 多来	(たく)	男	弘	幸恵	徳命字名田	森 慶太	(けいた)	男	伸二	真奈美	徳命字元村東
丸山 桐矢	(とうや)	男	晃一	瑞希	乙瀬字乾	岡 佑透	(ゆうと)	男	雅俊	久美子	矢上字原
森 千太郎	(せんたろう)	男	大宣	千絵	勝瑞字成長	小出 実怜	(みれい)	女	達也	温子	矢上字春日
濱井 斗真	(とうま)	男	大	玲子	住吉字若宮						
岸 希咲	(のぞみ)	女	勇人	祐加	奥野字原						
住ノ江 はな	(はな)	女	良輔	夏織	笠木字東野						
村山 瑚乃葉	(このは)	女	佳之	美香	住吉字神蔵						
正木 結心	(ゆな)	女	勝也	幹子	徳命字前須東						
前田 篤人	(あつと)	男	知利	あやな	富吉字地神						
檜原 琉斗	(るいと)	男	英一	美樹	勝瑞字西地						
矢野 祈	(いのり)	女	正英	望美	矢上字江ノ口						
越久 幸斗	(ゆきと)	男	隼人	優子	矢上字安任						
益田 姫良花	(きよか)	女	克洋	暁子	富吉字豊吉						
多田 清之介	(せいすけ)	男	純也	久代	乙瀬字青木						
米澤 宗佑	(そうすけ)	男	隆弘	好代	徳命字前須東						

おくやみ申し上げます 10月

(氏名)	(年齢)	(住所)
西 政次	67歳	勝瑞字幸島
中屋 操	97歳	勝瑞字東勝地
山室 まゆみ	39歳	奥野字矢上前
近藤 浩之	51歳	徳命字小塚
渡邊 タツ子	79歳	住吉字江端
橋本 多美子	67歳	徳命字元村東
富永 幸男	81歳	住吉字神蔵
別宮 トモエ	89歳	矢上字春日

藍住町の

特産野菜カブ

カブは、世界各地で栽培されており、アブラナ科の代表的な根菜の一つです。

近年、国内の生産量は減少傾向にあり、町でも年々生産量が減っていますが、今年度は約5ヘクタールで栽培し、約103トンの出荷が見込まれています。露地物は、今が旬で、純白できめ細かな肉質にほのかに甘味を感じられるおいしいカブが出荷されています。



日本にカブが渡来したのは奈良時代以前と言われており、「日本書紀」に既にその記述があり、やせ地でも育つことから古くから重要な農産物でした。長い栽培の歴史の中で多くの改良品種が作られ全国各地に約80品種があります。

現在、全国で生産されている小カブは東京金町の特産だった「金町子カブ」を改良したもので、流通の大半を占めています。赤カブや聖護院カブに代表されるおきなカブなど地域独特の在来品種も数多くあ

ります。

実(根)の部分には、大根と同様に消化酵素のジアスターゼが含まれているので、胃もたれや胸焼けの解消などに効果があります。葉は、カロテンの他、ビタミンB1、B2、Cなどを豊富に含むため美肌効果もあり、油炒めなどにすればカロテンを効果的に摂れます。なるべく葉も利用するようにしましょう。

カブは葉をつけたまま保存しておくくと水分がとんどん蒸発していくので、購入したらすぐに根と葉を切り離すようにしましょう。

また、皮の内側に硬い繊維がとおっているため皮は厚めにむき、煮るときは、煮すぎないようにするのがポイントです。

町ホームページにレシピを載せていますので、参考にしてください。

建設産業課 ☎637・3120



バラ園のバラ

医療法人 健美会 とくしま耳鼻咽喉科 クリニック

診療科目：耳鼻咽喉科・アレルギー科・気管食道科・小児科

TEL088-683-3987(サンキューハナ)

診察時間	月	火	水	木	金	土
8:45~12:00	●	●	●	●	●	●
14:30~18:30	●	●	●	●	●	●

院長 榎本 洋文
(社)日本耳鼻咽喉科学会 認定 耳鼻咽喉科専門医
(社)日本アレルギー学会 認定 アレルギー専門医

(ミミハイパル)
予約専用電話 088-683-3381

増田クリニック
TEL: 088-693-3020
藍住町役場東500m

予防接種・健診・禁煙指導承ります。

●診療科目：内科・循環器科・
心臓血管外科・ペインクリニック内科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
午後 2:30~6:30	○	○	○	/	○	5:30 まで

ASK for safety and happiness

あなたの街の保険屋さん
12月1日新築移転オープン

ご来店のお客様に記念品贈呈
この度ASK 徳島本社は応神町産業団地へと移転させて頂くことになりましたので、ご案内申し上げます。スタッフ一同これまで以上に満足頂けるサービスの提供に努めて参る所存です。今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

応神町産業団地
徳島運輸支局北側道路
東へ450m
徳島市応神町東北方北野 106-1
(088)678-6502
http://www.ask-hoken.com

後藤工業

現場半自動溶接・耐震金物加工取付
鉄骨加工・鉄骨組立・溶接・小物加工

TEL088-693-4515